

ミニレター

# あぜみち通信

\* \* \* \* \*

平成24年10月1日

142号

編集・発行：愛知県農業会議

## 農業委員会委員・職員等研修会を開催しました



(9月7日の知立市文化会館で挨拶をする川上会長)

平成24年度農業委員会委員・職員等研修会を、9月5日に「稲沢市民会館」、7日に「知立市文化会館」、11日に「豊川市勤労福祉会館」において開催し、延べ1,304名の参加をいただきました。

研修内容として、農業・農政をめぐる情勢と農業委員会の役割について、地域の農地と担い手を守り活かす運動の推進等について、農業者年金の加入推進及び農の雇用事業等について、愛知県農業会議からそれぞれ説明をしました。



(9月7日の知立市文化会館での研修会)

## 都道府県農業会議事務局長会議が開催されました

9月13日に東京都千代田区の「参議院議員会館会議室」において、都道府県農業会議事務局長会議が開催されました。

松本専務理事からは、「人・農地プラン」の推進に向け、「夏の陣」の取り組みをお願いしたい。一方、規制制度改革については、第4クール以降今後の取り組みについて、注視していくことが大事であるとあいさつがありました。

引き続き協議事項では、平成25年度農林・農委関係予算の概算要求について、農地・農業委員会制度の見直し等をめぐる情勢等について、当面の農政対策について説明がありました。

の平成25年度農林・農委関係予算の概算要求については、「人・農地プラン」の推進体制の強化のための新規事業や「農の雇用事業」において、農業法人等の雇用力強化のため、法人等の職員を先進法人や他産業へ研修派遣して次世代経営者として育成するための経費等が要求されていると説明がありました。

なお、「平成25年度農林水産予算概算要求の概要」については、農林水産省のホームページの参照をお願いします。

の農地・農業委員会制度の見直し等をめぐる情勢等については、2013年度までに実施する「新農地制度の検証・結論」の検討が開始されるほか、行政刷新会議「規制・制度改革委員会」では、今後の検討課題について取りまとめがされる予定であります。

の当面の農政対策では、平成24年全国農業委員会会長代表者集会開催要領、T P Pをめぐる情勢、平成25年度税制改正の要望内容、都市農業の振興に関する検討会の中間取りまとめの内容について報告がありました。

また、農業委員会組織による「人・農地プラン」の推進について、「夏の陣」（8月～10月）に引き続き、「秋・冬の陣」（10月～12月）の取り組み方針が説明されました。

## 常任議員会議（9月）の審議状況等について

9月18日に「愛知県白壁庁舎」において、農地法等に係る愛知県知事からの諮問に対する答申を審議する常任議員会議を開催しました。

9月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案33件(平成23年9月24件)、12,117㎡(同9,262㎡)及び同法5条に基づく転用事案208件(同200件)、123,346㎡(同170,757㎡)についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

事務局より、10月の諮問会議は、午前中に転用案件等の審議、午後から海部管内(あま市及び津島市内)において転用農地の現地調査を実施する旨の報告を行いました。

### **農地制度実施円滑化事業による巡回指導を実施しました**

県農業会議は農地制度実施円滑化事業を活用して、各市町村農業委員会への平成24年度巡回支援を始めました。実施期間は、9月上旬から11月中旬を予定しております。

巡回支援は、9月13日・刈谷市、9月21日・豊橋市、豊川市、田原市、9月25日・蒲郡市、碧南市、安城市、知立市、高浜市の各事務局を先頭に県内全体で順次実施する予定であります。

検討項目等は、農地の利用状況調査の実施と課題、農地基本台帳の補足調査等の実施と課題、人・農地プランへの農業委員会の参画と取り組み状況、農業者等との意見交換会の開催などを中心に、聞き取り調査と各農業委員会の実務担当者による意見交換を行ってまいります。

特に、農地の利用状況調査実施後の意向確認の実施、改正農地法施行後の農地基本台帳の整備についての留意点、人・農地プラン推進に向けた農業委員会「夏の陣」の取り組みなどについて情報提供するとともに、現場の声を聞き、活発な意見交換を行ってまいりたいと考えております。

今後、未実施の各農業委員会についても、随時、日程調整の上、巡回支援を実施していきますので、ご支援、ご協力をお願いします

### **平成24年度農業者年金加入推進特別研修会を開催しました**

9月28日に名古屋市中区の「アイリス愛知」において、独立行政法人農業者年金基金と愛知県農業会議の共催により、県内の加入推進部長、女性農業委員及び担当職員等90名余の出席で農業者年金加入推進特別研修会を開催しました。

独立行政法人農業者年金基金中園理事長より、農業者年金制度は、支払った保険料が全額社会保険料として控除される制度であること、一方、加入者アンケートによると4割の方が説明を受けていないことによる未加入であるとの回答から、制度の一層のPRが重要なことが説明されました。

引き続き、愛知県農業会議から「愛知県の取り組み方針について」説明を行い、質疑応答後終了しました。

最後に、「農業者の老後の安定を図るため、農業者年金の加入推進をいかに進めるか」をテーマにグループディスカッションを行いました。ディスカッション終了後、各グループによる取り組み事例や課題等の報告を行い、今後の加入推進に向けた活動の確認がされました。

### ◎ 今後の主な行事予定

- 10月 9日 農業者年金巡回指導（安城市）
- 10月16日 常任会議員会議（白壁庁舎）、現地調査（津島市・あま市）
- 10月18～19日 中日本ブロック農業委員会職員現地研究会（浜松市）
- 10月24日 愛知県市部農業委員会長会秋季定例総会（一宮市）
- 11月5～6日 ブロック別農業者年金担当者及び総合指導員会議（岐阜市）



全国農業図書は、農業委員会や農業者の皆様のための図書を刊行しています。

#### 取扱図書

- ・農業委員会の制度、運営
- ・農地制度
- ・構造政策・地域活性化
- ・金融・税・簿記・経営全般・農業者年金
- ・担い手育成・農業法人・家族経営協定
- ・農政・国際問題

発行

全国農業会議所

お申し込みは…

愛知県農業会議

〒461-0011

名古屋市東区白壁1丁目50番地

愛知県白壁庁舎内

TEL (052)962-2841